

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		17-	12	
事業名	陸上競技場経費		会計	款	項	目
			一般	10	6	2
施策	3	心豊かなまち	課名	社会教育課		
	3-1	生涯学びのあるまちをつくる	係名	スポーツ振興係		
	3-1-4	スポーツの振興				
主要施策	①スポーツ施設の整備充実・有効活用					

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民・使用者（団体）	目的（対象がどのような状態になっているか）	スポーツを通じたコミュニティ広場としての位置付けを行い、住民等の体力や健康の増進を目指す。
事業内容	住民が利用しやすいよう、施設の計画的整備と利用啓発に努めるとともに、施設管理上、過度な負荷のかからないことを前提に、幅広い競技について使用を呼びかけ運用していきたい。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度（目標）
	1	年間利用者数	40,260	39,431	19,875	人	→
2							
3							
4							
5							
			令和元年度（決算）	令和2年度（決算）	令和3年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B				15,558	6,603	6,731	
財源内訳	直接事業費A				14,550	5,595	5,657
	うち一般財源				6,725	5,558	5,657
人件費（千円）B				1,008	1,008	1,074	
内訳	一般職員（人・千円）		0.15	990	0.15	990	0.16 1056
	臨時職員（人・千円）		0.01	18	0.01	18	0.01 18

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	C民間企業やNPOで担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	B削減の余地がややある
総合評価	III 要改善（少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	陸上競技場とサッカー場との相互の利用についての検討を行う。	③取組の課題	指定管理者による施設改修が行われており、施設利用料改定について検討する。
②R2年度に実施した取り組み	相互利用について指定管理者と情報共有を行った。	④今後の改善計画	陸上競技場の利用及び管理について連携強化を図る。